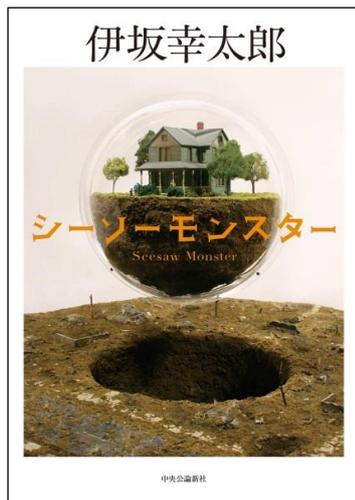


# 新刊書案内



書名	著者名
東大の先生! 文系の私に超わかりやすく数学を教えてください!	西成 活裕
鹿の王 水底の橋	上橋 菜穂子
死にがいを求めて生きているの	朝井 リョウ
九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子
一切なりゆき 樹木希林のことば	樹木 希林
嘘が見える僕は、素直な君に恋をした	桜井 美奈
生きてさえいけば	小坂 流加
明るい夜に出かけて	佐藤 多佳子
シーソーモンスター	伊坂 幸太郎
82年生まれ、キム・ジヨン	チョ・ナムジュ
新章 神様のカルテ	夏川 草介
傲慢と善良	辻村 深月
そして、その日まで君を愛する	似鳥 航一
あの日の君に恋をした、そして	似鳥 航一
神様の跡つぎ -きみと過ごした奇跡の夏-	安東 あや
ハガキ職人タカギ!	風 カオル

出会ってはいけない二人が  
出会ったとき、世界の均衡は  
崩れ、物語は暴走する——  
我が家の嫁姑の争いは、  
米ソ冷戦よりも恐ろしい。  
バブルに浮かれる  
昭和後期の日本。  
一見、どこにでもある平凡な  
家庭の北山家だったが、  
ある日、嫁は姑の過去に  
疑念を抱くようになり……。  
時代をまたいで疾走する、  
エンターテインメント!



生きていけば。  
恋だって始められる。  
生きてさえいけば…。  
大好きな叔母・春桜(はるか)が  
宛名も書かず大切に手元に  
置いている手紙を見つけた  
甥の千景(ちかげ)。  
ふたりを襲う過酷な運命とは。  
魅力的なキャラクター、  
息もつかせぬ展開。  
純粋な思いを貫こうとする  
ふたりを描いた  
奇跡のラブストーリー。

婚約者・坂庭真実が  
忽然と姿を消した  
その居場所を探すため  
西澤架は、彼女の「過去」と  
向き合うことになる  
生きていく痛みと苦しさ  
その先にあるはずの幸せ——

2018年本屋大賞  
『かがみの孤城』の著者が贈る  
圧倒的な“恋愛”小説



リクエスト  
待ってます!



広島県在住の高校二年生、  
高木正広は、筋金入りの  
ハガキ投稿オタク。  
今日もネタ帳とにらめっこ。  
深夜ラジオでは、ちょっと  
名の知れたハガキ職人。  
ラジオネーム・  
ガルウイング骨折として、  
全国のラジオリスナーに  
その名を轟かせている。  
そんな高木が東京のハガキ  
職人たちと対決することに。  
ハガキ職人の世界描いた  
コメディ小説!



雨の日は  
ゆっくり本でも  
読みませんか

